

一般質問

(4面～6面) 2月27日、28日、3月1日、4日

※原稿は市長部局の答弁も含めて各議員が作成しています。

会派の略称	(自民党・信頼)	自由民主党・信頼の小金井	(情報公開)	情報公開こがねい
	(日本共産党)	日本共産党小金井市議団	(改革連合)	改革連合
	(公明党)	小金井市議会公明党	(生活者ネット)	生活者ネットワーク
	(みらい)	みらいのこがねい	(こがあす)	小金井の明日をつくる会
	(こがおも)	小金井をおもしろくする会	(市民カエル)	市民といっしょにカエル会
	(市民会議)	こがねい市民会議	(緑・つながる)	緑・つながる小金井

女性消防団員

市役所非常用電源状況

吹春やすたか

(自民党・信頼)

①平成32年度の女性消防団員募集の検討状況はどうか。(イ)消防団員は現状7人欠員である。団員の募集方法を見直す時期では。

総務部長 (ア)本団付け配置を予定し、入団資格、活動内容、定数等を検討中。

市長 (イ)消防団員に欠員があることは十分認識している。具体策を述べる状況ではないが、担当と検討している段階である。

②総合防災訓練は市内で1か所を集まり、3年間同じようなことが繰り返されている。(ア)内容がマンネリ化していないか。(イ)各避難所など複数の場所での開催

等はどうか。

総務部長 (ア)内容のマンネリ化については度々指摘を受け、工夫している。(イ)複数の場所で開催すると、市と関係機関のマンパワーが不足し、内容が薄くなる事は避けられず難しい面も懸念される。抜本的な変更を含めて模索していきたい。

③市役所には非常用発電設備がない。災害時に災害対策本部を運営できるか。

総務部長 発電機8台と備蓄燃料1日分に対応する。

市長 新庁舎の発電機能確保はしっかり対応したい。その他「総合防災訓練来場者へのアンケート実施」「指定要員参加訓練の更なる展開」を主張しました。



医療的ケアが必要な児童受入れの検討状況は

鈴木成夫 (みらい)

(ア)将来、医療的ケアが必要な児童・生徒の受入れが必要になった場合、どのような体制整備が必要か。(イ)学務課・指導室・庶務課と福祉担当を総括・一体化するワンストップ化の検討を始めるか。

教育長 (ア)医療的ケアが必要な子どもの幸せを第一に考え、体制を整えることも重要と考えるが、保護者の意向にそのまま沿うことができず、お断りするケースも今の段階ではあるかと思う。様々な専門家と相談しながら、保護者との建設的対話を通し、必要な調整を考えていきたい。医療的

ケア児は一人一人異なる悩みを抱えているため、一人一人の悩みに寄り添った対応が求められ、それぞれの対応策を記録に残すことは、次の対応の参考になる。(イ)子どもの真の幸せを考慮して教育環境を整えようとするとき、専門家が知恵を出し合い対応策を検討することは大切であると思う。すぐに実現することは難しいが、日常的に情報共有できる体制構築も含め、全ての子どもへの幸せの実現に向け、ワンストップ窓口開設に向けて努力していきたい。

■その他、「地域がいのちを守るまち小金井」の実現に向けた課題について質問しました。



食育の地域展開・無電柱化推進計画について

村山ひでき (みらい)

①第3次小金井市食育推進計画にある5つの取組の指標の達成状況は。現状を把握すべき。(イ)2回の食育リーダー会議の内容と成果は。(ウ)江戸東京野菜の給食使用例は。

福祉保健部長 (ア)本年度、市内各課を対象に進捗状況を調査し、初めて個別施策等、取組指標の関連付けを行い、A B C D評価で自己評価を行った。

学校教育部長 (イ)食育に関する知識や実践を学ぶ貴重な機会。食育リーダーが中心となって推進していきたい。(ウ)大蔵ダイコン、シントリ菜を使用した「江戸

こがね汁」を提供し、献立表等で周知した。

②無電柱化推進計画について。(ア)道路の舗装、街路灯、街路樹、標識、ベンチなど一体的な整備が必要ではないか。(イ)変圧器などを収納する地上機器をラッピングするデザインのアイデアを商店会や学生から公募しては。(ウ)新たに路線が追加される可能性はあるか。

都市整備部長 (ア)埋設物の整理や電線共同溝の設置に伴い掘削を行うので、道路の高質化を実施する機会。(イ)機器本体は電気事業者の財産である。ラッピングは都との協議が必要のため、研究したい。(ウ)技術的に実現可能な路線は追加したい。



ネット・SNS等をより良く使うために

沖浦あつし (こがあす)

(ア)児童・生徒の携帯電話、スマートフォン等の所持率が年々上昇する中、教育委員会が小・中学生に対し行ったSNS利用実態調査について、実態と課題は。(イ)学校でのルールは。(ウ)SNS等をより良く使うために、学校として児童・生徒、保護者と一緒に考えていくべき。その取組は。(エ)いじめや虐待のSOSを発信するツールとして、SNSの利用をどう考えているか。

学校教育部長 (ア)中学校3年生で約9割、小学校1年生でも約4割がメールやSNSで連絡を取り合っており、身近なものになって

いる実態と、家庭でのルール作りの推進が課題である。しかし、保護者が子どものインターネット利用に心配する時期が分かったという成果もあった。(イ)携帯電話、スマートフォン等の学校への持込みは原則認められていない。(ウ)学校公開やセミナー教室での講習など、保護者も参加できる工夫をしている。学校での学習活動の工夫を支援し、家庭のルール作りの啓発に努める。(エ)東京都教育委員会が作成したアプリ等を活用し、児童・生徒がいじめやSNSについて考えるようにするとともに、身近な教員等にSOSを発信できるように相談体制を整えていく。



誰もが平等に社会参加できるまちに

小林正樹 (公明党)

①平等な社会参加を推進するために、早急に具体的な対応が求められる。(ア)まことに障害が多く、社会参加が進んでいない状況の中で、本来の要望も把握しきれていないと考えるが、市の認識は。(イ)手話は、言語として認められている。「手話言語条例」を制定すべき。

福祉保健部長 (ア)十分ではないと考える。(イ)意義深いものと考える。障害者差別解消条例に対し、やるべきことがあると考えるため、検討する。自立支援協議会の皆様にもご議論頂きたい。

②子どもを取り巻く環境はますます難しい。このよ

うな環境を切り切る力を身に付け、社会に送り出すために、直接体験を通じ、青少年の「生きる力」を育んでいくことは行政の大きなかじ取りが求められる。青少年教育の目標を持つ、担当部署の一元化、地域の人材が集まり議論をする組織づくり、人材の養成に力を入れるなど、検討すべき。

教育長 議員と認識は同じ。子どもの課題、情報共有は早急な対応が必要。地域の実態に応じ、きめ細かな対応を行うため、子ども地域の学びの場を充実することを目的とした小金井型コミュニティスクールの在り方の検討が必要。平成31年度研究校を設置する。



東京大会2020は千載一遇のチャンス

宮下 誠 (公明党)

①明年に迫ったオリンピック・パラリンピック東京大会は、本市にとって貴重なチャンスだ。(ア)こきんちゃん風呂敷を作った都内で配り、アピールをしてはどうか。(イ)外国人旅行者の急増が見込まれることから、宮地楽器ホールを有効活用し、日本の伝統文化の関係イベントを同大会に合わせて開催しては。(ウ)明年4月は宮地楽器ホールの指定管理期間の節目であり、公募の条件に同大会への企画案も盛り込ませてはどうか。

市民部長 (ア)本市の文化や観光、商業の振興にとっても大きな効果がある。千

載一遇のチャンスであり、都心へ向向き、なんらかのPRをするのも良いアイデアだ。(イ)本市はボランティア活動が発達しているほか、観光まちおこし協会、商工会、文化関係団体等がある。協力しながら同じ方向へ進んでいきたい。(ウ)次期指定管理者の選定に当たり対応が必要のため、検討したい。

市長 この文化イベントには、ぜひ取り組みたい。

②東京都同大会に向けて展開する文化プログラムに市内の諸行事を乗せて、機運醸成に寄与しないか。

市民部長 市の事業を精査するとともに、関係団体の意向も確認しつつ進めていきたい。



栗山公園メンテナンスに力を入れよ

白井 亨 (こがおも)

栗山公園は市立公園の中で最も利用者が多いが、多目的広場は小石が多く危険である。(ア)この状況を市はどのように把握しているか。(イ)20年間、多目的広場の整備記録が見当たらないが。(ウ)今後の市の対応方針は。

環境部長 (ア)地下に雨水浸透管と浸透ますを設置されており、効果的に浸透するよう表面10cmの土の下に碎石を一面に敷き詰めている。表面の土が削られ石が地表に出ており、利用者はご不便をおかけしている。(イ)平成20年頃までは広場に砂や土を入れ、平らにする地盤整備は繰り返し行った

が、ここ10年は行っていない。(ウ)表面の土を取り除き碎石の敷き慣らしなども考えているが、相当な費用と工事期間が必要。公園の長寿化計画に事業として位置付け、補助金を得たいが、最短でも3年後以降となるため、応急処置的に表面の石の撤去と土の追加、転圧などを研究している。



栗山公園の地表の様子